

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	● 研究の名称 本態性振戦・パーキンソン病に対する経頭蓋集束超音波療法における頭皮神経ブロックの疼痛軽減効果解析
	● 研究の対象 2020年4月～2022年2月に豊田えいせい病院にて集束超音波治療を受けられた方 70名
	● 研究の目的 経頭蓋集束超音波治療(MRgFUS)は薬での治療が困難な本態性振戦とパーキンソン病の振戦症状（ふるえ）に対して有効な治療方法です。しかし、この治療中にしばしば頭痛が生じ、多くは一時的ですが、ときにその強さのために治療を中止しなければならないことがあります。頭部の手術において、痛みを軽くする目的で頭部の皮膚に痛み止めの注射（神経ブロック）を行うことがあります。注射は経頭蓋集束超音波治療でも行われることがあります。その効果についての詳しい確認はまだ行われていません。この研究では、豊田えいせい病院にてすでに経頭蓋集束超音波治療を受けた方について、頭皮神経ブロックの注射を受けた方と、受けていない方の頭痛の程度を比較することによって、注射が頭痛を軽くしているかどうかを明らかにすることを目的とします。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2028年3月31日まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では豊田えいせい病院より浜松医科大学へ情報が提供されます。データの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定す

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	る情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等
利用する者の範囲	●機関名および責任者名 浜松医科大学 脳神経外科 野崎 孝雄 豊田えいせい病院 脳神経外科 杉山 憲嗣
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 脳神経外科 野崎 孝雄
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ 先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 脳神経外科 担当者： 野崎 孝雄 TEL： 053-435-2283 E-mail： tnozaki@hama-med.ac.jp
--------------------	---